

研究に関するご協力のお願い

福島県立医科大学泌尿器科学講座では、本学倫理審査委員会の承認を得て、下記の研究を実施します。本学における診療情報の利用について、関係する皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

2026 年 6 月

福島県立医科大学医学部泌尿器科学講座 秦 淳也

■ 研究課題名

気象条件と季節変動による夜間頻尿への影響に関する観察研究

■ 研究期間

2026 年 6 月 ～ 2029 年 8 月

■ 研究の目的・意義

夜間に何度も排尿のために目が覚めてしまう「夜間頻尿」は、特に高齢の方に多く見られる症状で、日常生活の質（QOL）を大きく低下させることが知られています。最近の研究では、気温や湿度などの気象条件や季節変動が夜間頻尿に影響を与える可能性が示唆されていますが、これまでの研究は特定の疾患や患者層に限定されており、一般的な泌尿器科外来の患者を対象にした網羅的な研究は十分に行われていません。

この研究では、福島県立医科大学附属病院泌尿器科に通院されている成人の患者さんを対象に、気象や季節の変化が夜間頻尿や排尿機能にどのような影響を与えるかを、問診や排尿日誌、尿流検査などのデータを用いて詳しく検討します。

研究の成果は、将来的に季節に応じた生活指導や治療方針の個別化に役立ち、夜間頻尿による生活の不便を軽減することが期待されます。

■ 研究対象となる方

2026 年 6 月から 2028 年 7 月の期間に、福島県立医科大学附属病院泌尿器科に通院し、通常診療として夏期および冬期の 2 時点で排尿に関する検査・評価を受けた 20 歳以上の患者さんが対象です。

■ 研究の方法

本研究では、新たな検査や処置は一切行いません。日常の診療の中で通常通りに実施された検

査や質問票（排尿日誌、IPSS、OABSS、尿流測定、残尿測定）などのデータを、診療記録（電子カルテ）から収集させていただきます。また、研究の対象となった日付の気象情報（気温、湿度、気圧など）は居住地（市町村）をもとに気象庁の公開データから取得します。

■ 試料・情報の利用を開始する予定日

2026 年 7 月 1 日

■ 研究組織

この研究の研究事務局は福島県立医科大学泌尿器科学講座であり、研究責任者は泌尿器科学講座 秦淳也です。集められた情報の管理責任者は福島県立医科大学学長 鈴木弘行であり、それらの情報は福島県立医科大学泌尿器科学講座で利用し解析を行います。

■ 他の機関などへの試料・情報の提供について

本研究において収集された試料・情報は、他の機関へ提供することはありません。すべてのデータは福島県立医科大学泌尿器科学講座内で適切に管理され、研究目的の範囲内でのみ利用されます。

■ この研究に関する問い合わせ

この研究に関して質問などございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象の方の個人情報や知的財産の保護などに支障がない範囲で、研究計画書や研究方法に関する資料が閲覧できます。

また、試料・情報がこの研究に利用されることについて、研究対象者ご本人または代理の方にご了承いただけない場合は、研究対象者とはせずに試料・情報の利用や提供はいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人または代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果がすでに医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合は、データを取消すことは困難な場合もあります。

問い合わせ先

〒960-1295 福島県福島市光が丘 1 番地

公立大学法人福島県立医科大学医学部泌尿器科学講座 担当：長谷川暁久

電話：024-547-1316 FAX：024-548-3393

e-mail：uro-hase@fmu.ac.jp